

新西市民病院の開院時期の延期について

これまで、西市民病院の再整備にあたっては、「西市民病院（市街地西部の中核病院）のあり方検討に係る有識者会議（令和 3 年 5 月）」、「新西市民病院整備基本方針（令和 3 年 8 月）」、「新西市民病院整備基本構想（令和 3 年 11 月）」、「新西市民病院整備基本計画（令和 5 年 2 月）」を踏まえて、令和 10 年度中の新病院開院を目指して事業を進めてきた。

このたび、工事入札の公告を行う前に工事事業者に対して市場調査を実施した結果、予定していた令和 6 年度の公告では応札事業者が見込めないことが判明し、公告時期を 2 年程度延期せざるを得ないこととなったため、令和 13 年度夏頃まで開院時期を延期することとした。

また、建設費が高騰しているため、総事業費について基本計画策定時（令和 5 年 2 月当時 340 億円）から約 2 倍となる見込みであることから、事業全体を改めて精査し、見直しを検討する。

1. 延期の理由

① 応札事業者が見込めないこと

基本計画では、令和 6 年度中に工事入札の公告を行う予定であったことから、工事事業者に対して、工事入札の市況を確認することを目的として、本年 7 月に市場調査を実施した。その結果、7 社から回答があり、令和 6 年度の公告では応札事業者が見込めないことが判明した。

そのため、複数応札が見込まれる令和 8 年度に、公告時期を延期する。

② 強固な止水工事が必要であること

建設予定地の現地調査を進める中で、若松公園は地下水位が高いことが判明したため、強固な止水工事が必要となり、想定していた 3 年 8 か月（44 か月）の工事期間を 6 か月程度延長する。

2. 新病院開院までのスケジュール

令和 10 年度中の開院時期を令和 13 年度夏頃に変更する。

○見直し後のスケジュール

時期	スケジュール見直し後	(参考) 当初予定 (基本計画)
令和 6 年度		工事入札の公告、工事開始
令和 8 年度	工事入札の公告、工事開始	
令和 10 年度		新病院開院
令和 13 年度夏頃	新病院開院	

(参考) 新西市民病院整備基本計画の概要

1. 新病院の機能・整備基本方針

- ① より高度な水準の2次救急、脳血管疾患・心血管疾患への対応強化により、地域医療機関との連携のもと中等症救急搬送について市街地西部内で完結させる
- ② 第二種感染症指定医療機関と同程度の機能・体制を確保する
- ③ 地震に強い免震構造を導入、若松公園との一体的な活用による地域の災害対応機能を強化する
- ④ 市街地西部で対応できていない放射線治療機器の導入による地域におけるがん診療の拠点を目指す
- ⑤ 病院敷地内に雨天時でも子どもが遊べる交流スペースを整備する
- ⑥ 医療情報の安全性を確保するため情報セキュリティ対策を強化する

2. 施設整備計画

① 整備場所

若松公園北西部の一部



② 病床数

新病院	現病院
358 床 (うち、HCU12 床・救急病床 12 床)	358 床 (うち、HCU 7 床・救急病床 13 床)